

1学年美術科

1 使用教材

教科書及び副読本など
教科書: 美術1「美術との出会い」(日本文教出版)、 美術資料(秀学社)
制作教材:スケッチブック・鉛筆・デザインセットなど

2 評価の観点および方法

評 価 の 観 点		評 価 の 方 法
①美術への 関心・意欲・態 度	・自然や身近なもの、美術作品などのよさや美しさに対する関心をもち、意欲的に美術の基礎的能力を身に付けようとし、それを活かして楽しく表現や鑑賞の創造活動に取り組み、美術を愛好していこうとする。	・授業での発言 ・制作態度 ・スケッチブック ・プリント ・準備物 ・テスト
②発想や構想 の能力	・感性や想像力を働かせて、自然や身近なものを観察し、良さや美しさなどを感じ取ったり考えたり、用途や機能を考えたりして、豊かに発想し構想する能力を身に付け、形や色の構成などを工夫し、自分らしく心豊かな表現の構想をする。	・課題(作品)の制作状況より ・スケッチブック ・アイデアスケッチ ・プリント ・テスト
③創造的な技 能	・スケッチ、形体や色彩の表し方など美術の基礎的技能を身に付け、造形感覚や感性、想像力などを働かせ、表現意図に合う多様な表現方法を創意工夫し、美しく表す。	・課題(作品)より ・スケッチブック ・アイデアスケッチ ・プリント ・テスト
④鑑賞の能力	・自然、美術作品や生活の中の造形などに親しみ、感性や想像力を働かせてよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り味わったり、生活の中の美術の働きなどについて理解や見方を広げたりする。	・課題(作品)の制作状況より ・授業での発言・態度 ・鑑賞プリント ・テスト

3 学習計画

各単元		主な学習内容
1 学 期	オリエンテーション	・授業の進め方について
	「デザイン」レタリング	・レタリングの基礎を学ぶ。
	「デザイン」 色彩の基礎	・ポスターカラーの使い方と混色方法を学ぶ。
	「鑑賞」 作品鑑賞	・色の性質について知る。 ・作品鑑賞・自己評価
	「デザイン」 期末テスト	・色について、レタリング

2 学 期	「デザイン」 夏休み課題ポスター	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた資料をもとにアイデアスケッチをして発想し、効果的な表現を構想する。 ・配色を工夫しポスターカラーを使って目的に合った表現をする。 ・レタリングによって美しい文字をデザインする。 ・完成作品鑑賞、自己評価
	「デザイン」 平面構成	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに合わせて画面を構成する。 ・構成美の要素・色の性質を踏まえて配色を考え、彩色する。 ・透視図法の基礎を学ぶ。 ・作品鑑賞・自己評価
	「鑑賞」 作品鑑賞	
	「絵画」 期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・透視図法
3 学 期	「絵画」 人物クロッキー 鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・形や量感を鉛筆の線の強弱などを工夫し、短時間で描く。 ・鉛筆で明暗を表す方法・立体的に表す方法を習得する。 ・デッサンの用具の使い方を知る。 ・作品鑑賞・自己評価
	「鑑賞」 作品鑑賞	
	「デザイン・絵画」 期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・1年の学習まとめ

4 学習方法についてのアドバイス

学 習 方 法	学 校	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、準備物を確実に持ってこよう。 ・チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておこう。 ・授業では制作に集中し、粘り強く自分の個性を大切にしたい表現をしよう。 ・指示や説明を聞くときは、作業をやめて話を聞こう。 ・ある程度制作が進んだら、自分から先生に途中作品を見せに来よう。 ・提出物(作品)は、期限までに出そう。 ・美術室の備品や教具、教材を大切に扱おう。(来たときよりも美しくして退室しよう。) ・自他の作品を大切にしよう。
	家 庭	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り普段から身の回りのものや景色を興味を持って見る習慣をつけよう。 ・美術館などに足を運び、美術作品を鑑賞する機会を増やそう。 ・テスト前には、自宅でテスト範囲の学習をし、実技については、先生に見せに来てアドバイスをしてもらおう。